

古民家再生プロジェクト展開

今夏半リノベーション型の販売

吉武工務店（☎0120・072・985）は、奈良県で古民家再生プロジェクトを展開、その一環でこの夏から半リノベーション型の古民家物件の販売を始める。水回りなどのインフラを整備し、内装などは好みに合わせてリノベしてお客様満足度の高い古民家を提供する。

東大阪市池島町1丁目に本社を置く。工場・倉庫の営繕工事、事務所の創造空間工事、新築分譲・リフォーム工事を行う。

「新規事業として淡路島プロジェクトに続き、奈良県御杖村で古民家再生プロジェクトをスタート、今夏で3年目を迎えました」と、吉田文彦社長。事業再構築補助金を活用し、奈良県宇陀郡御杖村の敷地700坪で、築150年以上前の古民家をフルリノベーションに取り組む。



BBQスペース、サウナ棟、露天風呂、果樹園などを併設。ホテルや星など自然環境満喫できる古民家モデルハウス。

現地で毎月内覧会&古民家物件探索ツアーを開催、3月7日で第41回目を実施。アドバイザー

お客様満足度高める

として、失敗しない田舎暮らしを提案し、これまで仲介含めて約20件の成約実績を上げている。

今回は保有する古民家のトイレや風呂など水回りを中心に事前整備し、間取りやインテリアなどは売買契約後にお客様の好みに合

吉武工務店が
奈良県御杖村で

わせて施工する。お客様の予算に対応し、工事期間を短縮できる。

敷地内にある柿の木に近畿大学のツリーハウス同好会の協力を得て今後ツリーハウスをつくる計画もある。従業員は8人。「古民家再生プロジェクトの売り上げ規模は10%程度ですが、3年後にも20%に高めたい」としている。